## 計量分析 2:復習テスト1

で)

	学籍番号_		_氏名		
		2022年9	月 29 日		
		ょければ提出とは認めな ☑施日(12 月 1 日の予定		上で,復習テスト 1〜8 を ること.	≳(左上
1. 以下の用 (a)相関		とは言葉で書きなさい(	各 20 字程度).		
(b)因界	<b></b> 関係				
(c)因界	<b>果効果</b>				
(d) EB	PM				
(e) 対照	程実験				
(f)処置	置効果				
(g) RC	Т				

2.	以下の $2$ 変数の $\dot{\text{B}}$ 関係について, $(1)$ A が原因で $B$ が結果, $(2)$ B が原因で $A$ が結果, $(3)$ どちらとも言える, $(4)$ どちらとも言えないのどれに該当するか,自分の考えを答えなさい(教科書 $p.~11$ 「確認問題」参照). (a) 「 $A$ : 家計の所得」と「 $B$ : 子どもの学力」
	(b) 高校生の「A:クラブ活動への参加」と「B:友達の数」
	(c) 国の「A:所得格差」と「B:経済成長率」
	(d)大学生の「A:喫煙する友人の割合」と「B:自身の喫煙」
	(e) 都市の「A:貧困率」と「B:犯罪発生率」

(f) 都市の「A:犯罪発生率」と「B:1人当たり警官数」

## 解答例

- 1. (a) 2変数間の直線的な関係.
  - (b) 原因と結果の関係.
  - (c) 原因が結果に与える効果.
  - (d) 科学的な証拠に基づいて政策を決めること.
  - (e) 2つの群の一方に処置(介入)を行い、他方に処置を行わずに効果を比較する実験.
  - (f) 処置群と対照群に対する効果の差.
  - (g) 処置群と対照群を無作為に割り当てる対照実験.
- 2. (a) (4) ※家計の所得が直接的に子どもの学力を高めるわけではない.
  - (b) (3)
  - (c) (4)
  - (d)(3)
  - (e) (3)
  - (f) (3)